

環境都市工学科研究発表題目一覧

永藤 壽宮

- ・岩崎英治, 永藤壽宮, 湯浅 昭, 西 剛広: 凍結防止剤の飛散と鋼橋の腐食, 構造工学論文集 Vol. 58A (2012 . 3) 655-667, [1].
- ・永藤壽宮, 井上裕介: 長野県における橋梁補修点検ソフトウェアの開発, 長野工業高等専門学校紀要, No. 45, 1-4, 2011. 6. [5]
- ・松野健太, 永藤壽宮: 初期不整を有する LP 鋼板の I 形断面における挙動特性, 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, I-19(2012. 3), 37-38, [6].
- ・吉川諒, 永藤壽宮: I 形ばりにおける斜め補剛材設置による挙動特性における検討, 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, I-20(2012. 3), 39-40, [6].
- ・石川賢也, 永藤壽宮: 鋼橋の落下解析, 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, I-17(2012. 3), 33-34, [6].

柳沢 吉保

- ・藤澤緑, 柳沢吉保, 高山純一, 松本隆嗣, 滝澤諭: 歩行者優先道路整備のための歩行者行動特性と街路空間評価意識構造の調査分析. 土木計画学研究・講演集 No. 44, (2011. 11), (講演番号 310), CD-ROM, [6].
- ・柳澤吉保, 古本吉倫, 尾曾真理恵, 高山純一: 長野都市圏交通ネットワークにおける地震被災時の救命制約時間未到達危険度の算定. 長野工業高等専門学校紀要, No. 45, 1-6, 2011. 6. [5].
- ・柳澤吉保, 草刈智一, 寒川典昭, 山崎基弘: 一雨降水のパターン分析と時系列解析. 長野工業高等専門学校紀要, No. 45, 1-5, 2011. 6. [5].
- ・進藤魁仁, 柳沢吉保, 高山純一, 大毛利亮: 交通事業者の運営状況と鉄道沿線集客性評価指標に基づく地方鉄道の活性化に関する一考察. 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, (2012. 3), 251-252, [6].
- ・大毛利亮, 柳沢吉保, 加藤博和, 進藤魁仁: 鉄道廃止代替バス路線の集客性評価に関する分析. 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, (2012. 3), 255-256, [6].

- ・藤澤緑, 柳沢吉保, 高山純一, 南澤智美: 歩行者行動動線に基づく歩行空間サービスレベルが街路空間評価に与える影響. 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, (2012. 3), 277-278, [6].
- ・南澤智美, 柳沢吉保, 古本吉倫, 藤森康弘, 高山純一: 地震被災者数と救急車両の配置を考慮した救命制約時間信頼性評価分析. 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, (2012. 3), 351-352, [6].

遠藤 典男

- ・遠藤典男, 小林大祐, 中村紅実, 小林清: 緊張力を作用させたシートによる RC はりのせん断補強果, 長野工業高等専門学校紀要, 第 45 号(2011. 6), 1-3, [5].
- ・齊慶将敏, 大上俊之, 遠藤典男, 小山茂: 連続繊維シート of RC はりの補強効果について, 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, V-9(2012. 3), 399-400, [6].
- ・中村久実, 遠藤典男, 小林清, 丸山健太郎: 鋼板により軸直角方向に圧縮力を作用させた RC はりの補強効果に関する考察, 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, V-11(2012. 3), 403-404, [6].
- ・猪瀬大幸, 遠藤典男, 酒井美月, 大山彩香: 竹混合ポーラスコンクリートの強度と水質浄化機能に関する研究, 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, VII-28(2012. 3), 507-508, [6].

古本 吉倫

- ・古本吉倫: 地震動予測方法及び地震動ハザードマップの制作方法, 特願 2011-123262, 2011. 6. 1, [7]
- ・土木学会コンクリート委員会 耐震設計研究小委員会編 (共著): コンクリート技術シリーズ 95, 鉄筋コンクリート構造物の設計システム—Back to the Future—, 2011. 5, [2]
- ・公益社団法人地盤工学会編 (共著): 全国 77 都市の地盤と災害ハンドブック (DVD 付), 2012. 2, [2]
- ・伊藤正洋, 古本吉倫, 高橋拓生: 斜面のひずみ監視

- システムのFEM解析地盤工学会中部支部第20回調査・設計施工技術報告会発表論文集, pp. 27-28, 2011. 6. [6].
- ・宮澤明子, 古本吉倫: 地盤の不整形性を考慮した震度ハザードマップについて, 平成23年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, III-23 (2012. 3), 251-252, [6].

梶 俊郎

- ・梶俊郎, 佐藤厚子, 川崎了, 阿部廣史: 高有機質土(泥炭)由来の土壤微生物による炭酸カルシウム析出技術に関する実験的研究, 土木学会論文集C(地圏工学), Vol. 68, No. 1(2012), 31-40, [1].
- ・梶俊郎, 島田未来, 戸井田仁一: 使用済植物油のバイオディーゼル燃料化における微生物機能の活用に関する研究, 土木学会論文集G(環境), Vol. 67, No. 4(2011), 250-258, [1].
- ・Yoshihisa MIYATA and Toshiro HATA: ICT-based remediation concept for contaminated ground water, Proc. of International Symposium on Advances in Ground Technology and Geo-information (IS-AGTG), 2011, [1].
- ・梶俊郎, 立野菜緒, 阿部廣史: ウレアーゼ活性を有する微生物による沿岸域を対象とした微生物固法の適用性評価, 地盤工学ジャーナル, Vol. 6, No. 2 (2011), 305-315, [1]
- ・S. ARAI, T. YOKOYAMA and T. HATA: Evaluation of an In-situ permeability control method based on microbial functions, applicable to coastal region, The 9th international symposium on Southeast Asian Water Environment, Platform Presentation Proceedings (2011), pp. 99-102, [1]
- ・T. YOKOYAMA, S. ARAI, K. ASANO and T. HATA: Development of the In situ permeability control (Reduction / Restoration) method based on the microbial functions, The 9th International symposium on Southeast Asian Water Environment, Platform Presentation Proceedings (2011), pp. 94-98, [1].
- ・塚本将康, 稲垣由紀子, 森啓年, 佐々木哲也, 梶俊郎: 微生物代謝により炭酸カルシウムを析出させた豊浦砂の透水性と力学特性, 第46回地盤工学研究発表会(2011), CD-ROM, 論文番号 284, [6].
- ・横山珠美, 浅野憲哉, 梶俊郎: 透水性の低下における微生物機能の活用に関する研究, 土木学会第66回年次学術講演会, III-283 (2011), [6].
- ・荒井啓祐, 梶俊郎: 微生物機能によるビーチロックの生成促進に関する研究, 平成23年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, III-32 (2012), 229-230, [6].
- ・山崎寛史, 梶俊郎: 泥炭由来の土壤微生物を用いた新しい地盤改良技術の適用性に関する室内実験, 平成23年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, III-33 (2012), 23-232, [6].
- ・中澤聡美, 梶俊郎: 微生物機能の活用による新しい表土保護・土地の緑化技術に関する研究, 平成23年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, VI-3 (2012), 443-444, [6].
- ・小川みちる, 梶俊郎: 麹化菌体を用いた使用済み植物油のBDF化に関する研究, 平成23年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, VII-1 (2012), 453-454, [6].

西川 嘉雄

- ・(社)日本建築学会: 都市・建築空間における音声伝送性能評価規準・同解説, 日本建築学会環境規準 AIJES-S0002-2011(2011.10), [2].
- ・西川嘉雄: 音声伝送指標 STIr の予測検討, 日本建築学会北陸支部研究報告集(2011.7), pp263-266, [6].
- ・小林 正明, 佐藤 洋, 西川 嘉雄: 室の規模に応じた吸音率とSTIrの関係, 日本建築学会大会学術講演会梗概集 D1(2011.8), pp347-348, [6].

松下 英次

- ・N. Kikkawa¹; M. J. Pender, M. ASCE²; R. P. Orense, M. ASCE³; J. D. St George⁴; and E. Matsushita⁵: K0 Compression and Stress Relaxation of Pumice Sand, JOURNAL OF GEOTECHNICAL AND GEOENVIRONMENTAL ENGINEERING, (2011.8), [1].

酒井 美月

- ・阿部卓也, 酒井美月, 井上隆信: 河川水中の窒素化合物の季節・地域変化に関する検討, 高専連携教育研究プロジェクト学生成果発表会 (2011.8) [6]
- ・松本嘉孝, 井上隆信, 横田久里子, 酒井美月: 水環境保全教育の実践-豊橋技科大と高専の連携教育プロジェクト-, 平成23年度全国高専教育フォーラム (2011.8), 53-54[6].
- ・Mizuki Sakai¹, Jun Kobayashi, Nobuyasu Seike and Yukio Takahashi, Time trends of concentrations and sources of polychlorinated

biphenyls in lagoon sediment, Niigata, Japan,
The 9th International Symposium on
Southeast Asian Water Environment(2011.12),
[1].

- ・阿部卓也, 酒井美月: 河川水中の窒素化合物の季節・地域変化に関する検討, 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, VII-16 (2012.3) [6]
- ・見波梓, 酒井美月, 門上希和夫: 河川水中有機汚染物質の多成分一斉分析による環境調査, 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, VII-15 (2012.3), 481-482, [6]

浅野 憲哉

- ・曾根川大治, 浅野憲哉, 小野心也, 谷川大輔, 山口隆司: 国内の食品工場における UASB と DHS を組み合わせた廃水処理法, 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, VII-023, p.497-498(2012.3), [6].
- ・木内僚, 浅野憲哉: リンゴ圧搾残渣のメタン発酵収率に関する研究, 平成 23 年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集, II-022, p.495-496(2012.3), [6].